

## 第4回 ミニラボの要項



とき：2016年7月9日(土) 10:30～

<1泊2日> 7月10日(日) 15:00

ところ：宇多野ユースホステル

世界一のユースホステルの評価を受けた施設です  
[http://www.yh-kyoto.or.jp/utano/index\\_j.html](http://www.yh-kyoto.or.jp/utano/index_j.html)  
〒616-8191 京都市右京区太秦中山町29  
TEL075-462-2288

定員：16名(先着順で受付します)

参加費：18,000円

(研修費、宿泊・食事代、保険料等一切を含む)

申込締切：6月8日(水)

E-mail：[hirono@maholo-ba.jp](mailto:hirono@maholo-ba.jp)

お問い合わせ・申し込み：

メール、電話、ファックスで

ミニラボ実行委員会事務局 博野まで

TEL:090-6234-0230 FAX:06-6629-0230

Mail: [hirono@maholo-ba.jp](mailto:hirono@maholo-ba.jp)

- ・お名前・フリガナ・性別・年齢
- ・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレス
- ・所属の団体・大学など
- ・参加を考えたきっかけ、動機など  
(受付後、参加の詳細を送ります)

自分自身の成長に関心を  
お持ちの方なら  
どなたでも参加できます



こんな方におすすめしています

保育士、幼稚園教諭、小・中・高校教諭、養護教諭、大学・研究機関関係者、医療・病院関係者(看護師、医師、薬剤師、検査技師)、社会福祉関係者(ソーシャルワーカー、MSW, PSW)、司法関係者(家裁調査官など)相談機関・施設職員、心理カウンセラー、修道女、神父、牧師、僧侶、企業研修担当者、主婦、会社員、電話相談員、ボランティアなど。

ミニラボ実行委員・事務局  
(博野英二 方)

TEL：090-6234-0230

FAX：06-6629-0230

E-mail：[hirono@maholo-ba.jp](mailto:hirono@maholo-ba.jp)

URL：<http://minilabo.org>

第4回



ミニラボへのおさそい

自発的・主体的に  
体験から学ぶ能力を高める

昨今、絆という言葉が盛んに叫ばれ、人と人との関係性についての関心が高まっています・・・

しかし現実には

なんでも他人と同じでないといけなってしまう・・・

役割を演じすぎてしまって自分を見失う・・・

相手を大切にしようとするあまり、疲れ果ててしまう・・・

といったこと、起きていませんか？

私たちはこういった状況を少しでも改善し、自分を生かしつつ、相手も生きる豊かな関係を目指して、このミニラボを企画しました。

第4回ミニラボ  
参加者募集中

7月 9日(土)～10日(日)

京都・宇多野ユースホステル

主催 ミニラボ実行委員会

## ミニラボの学び方

### 「かかわり」から学ぶ

自発的・主体的に  
体験から学ぶ能力を高める

●今回のミニラボでは、実習とふりかえり、そして小講義によるラボラトリー方式の体験学習で学びを進めていきます。



### 特にこんな方におすすめです

このトレーニングは、

- ・ありのままの自分や他者を大切にしたい人
- ・人の心を受けとめられるようになりたい人
- ・聴く姿勢を磨きたい人
- ・対話や受容する能力を高めたい人
- ・チームワークや人間関係を大切にしたい人

……自分自身を成長させたいと願っている方々にとって、人との出会いの中で自分を学ぶ貴重なチャンスとなるでしょう。

## ラボラトリー・トレーニングとは



●ラボラトリー・トレーニングとは、全米教育協会に属するNTLが、1947年以降実施している参加者主体の体験学習をベースにした学び場です。

●これは「私たち一人ひとりが、与えられた資質を基にして、これまで生きて来たプロセスを通して身につけ、自分のものとしてきたもの = “ものの見方、捉え方”、“考え方”、“感じ方”、“反応の仕方”、“行動の仕方”、“かかわり方”、“働きかけ方” “相手の受けとめ方”、等々 = 即ち自分の特長や癖を、“今ここ”という時と場を共有するメンバーと共に過ごすことにより、気づき、発見し、確認する、そして可能性を探り、また新しく自分を生きることを目指す」ためのものです。

●日本では立教大学、南山大学などで受け継がれてきました。いまこのラボラトリー・トレーニングを受け継ぎ、実施する機関として、南山大学人間関係研究センター、HIL(ヒューマン・インターアクション・ラボラトリー)などがあります。

●またこのトレーニングを行うためのトレーナーの研鑽の集まりとしては、「日本ラボラトリー・トレーナーの会」があります。



## ミニラボとは

～ミニラボ実行委員会～

「ミニラボ」は、HIL(ヒューマンインターアクション・ラボラトリー)を主な活動の場とし、日本ラボラトリー・トレーナーの会にも属する有志によって、実行委員会形式で運営される任意団体による非営利の学びの場です。

通常の「ラボラトリー・トレーニング」は、3～5泊の比較的長期の集中的なプログラムで行われています。しかし、それだけの時間をとるのは少し困難と思っておられる方々に、1泊2日、実費程度の参加しやすい形で、参加者自身が自らのかかわり方をさまざまに試すことのできるプログラムを提供したい、という思いからスタートしました。

短いラボラトリー、あるいは小さいけれど密度の濃いという思い込めて「ミニラボ」と名付けました。

長尾 文雄 (実行委員長)  
植平 修 (コーディネーター)  
博野 英二 (事務局)  
古田 典子 他